

取引所システムに関する留意事項

東京商品取引所（以下「TOCOM」といいます。）並びに大阪取引所（以下「OSE」といいます。）の取引システムについて当社は次のとおり対応致しますので、予めご了解の上お取引を開始されますようお願いいたします。

OSEでは 貴金属（金、金ミニ、ゴールドスポット、白金、白金ミニ、プラチナスポット、銀、パラジウム）
指数（CME原油等） ゴム（RSS3 TSR20） 農産物（とうもろこし、一般大豆、小豆）
TOCOMでは 石油（原油、ガソリン、灯油、軽油とガソリン・灯油・軽油のスワップ）が取引されます。

1. OSE, TOCOMの立会時間並びに当社の受注時間

① 取引所立会時間

- ・日中立会 8：45 ～ 15：15（但し、ゴム市場は9:00から）
- ・夜間立会 16：30 ～ 翌日6：00（但し、ゴム市場は当日19：00まで）

② 当社での注文受付対応時間

- ・対面取引 8：30 ～ 20：00
- ・コールセンター取引 8：30 ～ 18：30

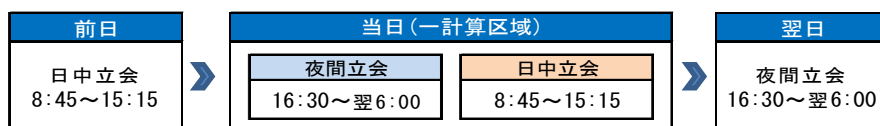
2. 当社からのご連絡について

市況等のご連絡を、お客様が了解されました（指定した）時間内に行います。
また、売買の成立結果のご連絡を、お客様が了解されました時間内に電話にて行います。

3. 計算区域について

1 計算区域は「前営業日の夜間立会(16:30～)+当日の日中立会(～15:15)」となります。このため、1 計算区域の終了は日中立会終了時となります。

(計算区域イメージ)



4. 売買注文について

a. 当社が提供する売買注文の種類（執行条件および約定条件）は以下の通りです。

執行条件		約定条件	備考
指値注文	+	FaS、FaK、FoK	価格を指定して発注する売買注文。 売り注文であれば指定価格以上で約定します。 買い注文であれば指定価格以下で約定します。
成行注文	+	FaK、FoK	価格を指定しないで発注する注文で、約定できる枚数は約定し、残枚数はキャンセルされる注文。 全量約定を保証するものではありません。

執行条件		約定条件	備考
引成注文	+	FaK	引板合わせ時に成行注文として登録されます。
引指注文	+	FaK	引板合わせ時に指値注文として登録されます。

執行条件		約定条件	備考
SO指値注文	+	FaS、FaK、FoK	買い注文の場合、直近の約定値段が指定値段（トリガー価格）以上となった場合、指値注文が発注されます。 売り注文の場合、直近の約定値段が指定値段（トリガー価格）以下となった場合、指値注文が発注されます。
SO成行注文	+	FaK、FoK	買い注文の場合、直近の約定値段が指定値段（トリガー価格）以上となった場合、成行注文が発注されます。 売り注文の場合、直近の約定値段が指定値段（トリガー価格）以下となった場合、成行注文が発注されます。

約定条件の種類（略称）	説明
Fill and Store (FaS)	約定できる数量は約定し、残枚数は板に残ります。
Fill and Kill (FaK)	約定できる数量は約定し、残枚数はキャンセルされます。
Fill or Kill (FoK)	全量約定するか、全量約定できない場合はキャンセルされます。

b. 注文の有効期限について

- 指値注文、対当指値条件付注文、SO指値注文において、約定条件で**FaS**を指定した場合、**最大7日間**(カレンダー日付、当日含む)までの期間を指定することができます。ただし、夜間立会注文受付開始時に再発注するため、注文の優先順位は引き継がれません。

5. 売買仕法及び約定ルール等

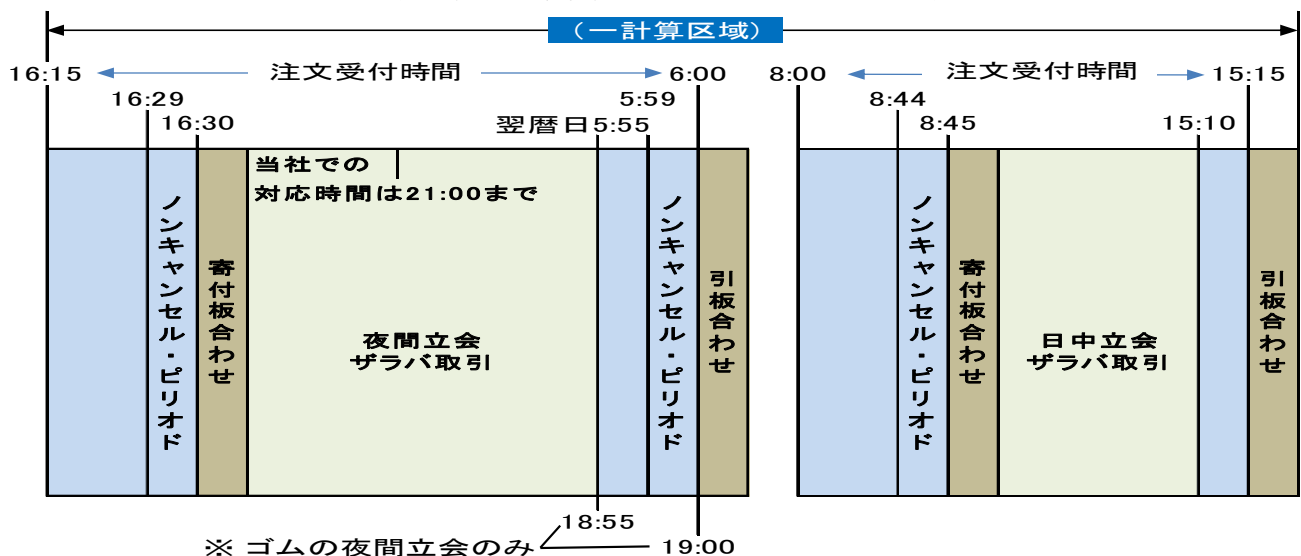
① 売買仕法及び立会方式

- 日中立会は、8:45に寄付板合わせを行った後、15:10までザラバ取引を行います。15:10から15:15までの間、注文受付時間を設け15:15に引板合わせを実施します。ゴム市場については、9:00からザラバ取引を開始、ノンキャンセルピリオドは対象外となります。
- 夜間立会は、16:30に寄付板合わせを行った後、翌日5:55までザラバ取引を行います。5:55から6:00までの間、注文受付時間を設け6:00に引板合わせを実施します。
なお、ゴム市場については18:55までザラバ取引を行い、18:55から19:00までの間、注文受付時間を設け19:00に引板合わせを実施します。ノンキャンセルピリオドは対象外となります。

② ノンキャンセル・ピリオド（訂正・取消不可時間帯）について

- 板合わせの直前の注文訂正・取消により、板合わせ価格が直前に変動することを防止するため、訂正・取消注文を禁止するノンキャンセル・ピリオド（NCP）が設けられています（ただし、日中立会終了時の引板合わせは除く）。ゴム市場は対象外です。
- 板合わせ直前の1分間においては、取引所は訂正・取消注文を受け付けません。
(取引所からのNCP終了電文により、訂正・取消注文は自動的に発注されます。)

(寄付板合わせ、引板合わせのスケジュールイメージ)



③ 新甫発会日について

- 当月限納会日の翌営業日の日中立会から新甫発会となります。

④ 即時約定可能値幅（DCB：Dynamic Circuit Breaker）について

- 価格の連続性を維持し、急激な価格変動を防止するため、即時約定可能値幅が導入されています。
- 即時約定可能値幅外で注文が対当した場合、30秒間、立会が一時中断（DCB）されます。
- DCB中は注文受付を行い、板合わせから再開されます。
- 即時約定可能値幅は基準値段を基に設定されます。（基準値段は原則として直近約定値段です。）
- 寄付板合わせでは即時約定可能値段幅は設定されないため、寄付値段が大きく変動する場合があります。
※DCBについては4-5ページの**詳細1**も参照ください。

⑤ サーキットブレーカー（SCB：Static Circuit Breaker）制度について

- 市場状況を勘案し、取引所が必要と認めた場合に発動し、取引所が必要と認めた時間立会が中断されます。
※サーキットブレーカーについては6ページの**詳細2**も参照ください。

⑥ 新規の注文（投資可能資金額の範囲内での発注となります。）

- 前日発生した不足証拠金が増減していない場合、新規の発注はできません。尚、値洗いが好転した場合であっても新規の発注はできませんのでご注意ください。
- 当日の値洗いが悪化して証拠金不足の状態となった場合、新規の発注はできません。
※値洗い損金額はリアルタイムで加味されますので、指値注文等の値段設定には十分注意してください。

⑦ 証拠金不足の解消

- 1枚当たりの委託者証拠金の変更(減額)により生じた額や好転した値洗額は、前日発生した証拠金不足の解消には充当できません。
- 建玉の一部決済では不足状態の解消にはなりません。翌営業日の12:00までに不足金額以上の入金を確認できない場合はお客様の計算ですべての建玉が決済されます。

⑧ 証拠金変更

証拠金は毎週金曜日（休日の場合は前営業日）17:00以降に発表され、その日の夜間立会から適用されます。臨時見直しがある場合も17:00以降に発表され、その日の夜間立会から適用されます。ただし、夜間立会中はシステム上お客様の口座内容に反映されておりませんので、夜間取引中に発注される際はご注意ください。

⑨ 証拠金の配分

- ・ 預り証拠金のうち、TOCOM銘柄の委託者証拠金の必要額が商先法口座預かりとなり、OSE銘柄の必要証拠金と余剰証拠金及び値洗いの合計値は金商法口座預かりとなります。

⑩ 倉荷証券

- ・ TOCOMにおいて倉荷証券は充用有価証券として使用できませんので、倉荷証券のみのお客様はTOCOMでの建玉の際には現金証拠金が必要になります。

⑪ 有価証券の振替

- ・ 代用（充用）有価証券は金商法口座（OSE）に預けられますが、その後のOSE TOCOM両取引所間の振替はお客様がご指示ください。

⑫ 有価証券の評価替え

- ・ 有価証券の評価替えは毎日行われます。その日の夜間立会から適用されます。

⑬ 代用有価証券でのお取引

- ・ 代用有価証券でのお取引では、値洗い損相当額以上の現金が必要となります。

6. 帳入値段および最終決済価格

- ・ 帳入値段は原則として終値となります。詳細は下図参照。

項目			算出方法
現物先物取引	帳入値段	通常日	終値
		当月限納会日	日中立会における加重平均(VWAP)
金ミニ 白金ミニ	帳入値段	通常日	標準取引の帳入値段と同値
		取引最終日	標準取引の帳入値段と同値
	最終決済価格		標準取引の当月限納会日の日中立会始値
金限日・白金限日	帳入値段		理論値
CME原油	帳入値段		理論値
原油	帳入値段	通常日	終値
		取引最終日	終値
	最終決済価格		当該限月のドバイ原油の平均価格

※上記により算出された値段が妥当でないと取引所が認めた場合は取引所が指定した値段となります。

7. 取引報告書兼保証金受領証

- ・ ご指示いただきました売買注文が成立した場合、取引報告書兼保証金受領書を郵送致しますので、必ずご確認頂くようお願いいたします。また、受注時間につきましては注文入力をしたシステム時間となりますのでご注意ください。
- ・ 条件付注文につきましては、価格が指定値段に達した時に初めて取引所に注文が発注されますので、受注時間との間にタイムラグが生じることをご了承ください。

8. 納会月の対応について

- ① 納会月割増額は、納会月（当限）に所持している売玉及び買玉それぞれを合計し、売り買いどちらか枚数の多い方の建玉が対象となります。
- ② 現物先物取引に関して、貴金属・石油製品・ゴム・小豆は当月限納会日の属する月の15日（休業日は繰り上げ）の午後4時までに現物の受渡しの指示がない限り、翌営業日の日中立会寄付板合わせにてお客様の計算により建玉を処分します。とうもろこし・一般大豆は当月限納会日の属する月の1日（休業日は繰り上げ）の午後4時までに現物の受渡しの指示がない限り、翌営業日の日中立会寄付板合わせにてお客様の計算により建玉を処分します。ただし、当社での受渡し銘柄は金・白金・銀に限らせていただきます。
- ③ 金ミニ・白金ミニに関して、標準取引の当月限納会日の属する月の15日（休業日は繰り上げ）の日中立会で決済されていない建玉は、翌営業日の日中立会寄付板合わせにてお客様の計算により処分します。
- ④ 原油に関しても、最終取引日の属する月の15日（休業日は繰り上げ）の日中立会で決済されていない建玉は、翌営業日の日中立会寄付板合わせにてお客様の計算により処分します。
- ⑤ CME原油等指数先物に関しては最終取引日（各限月の第1営業日）までに決済されていない建玉は最終精算数値により決済されます。

9. 発注可能値段幅について

- ・ 取引所ではサーキットブレーカー幅外の注文は失効となりますが、有効期限内は改めて取引所で受付される可能性のあるタイミングで再送信されるため、有効期限まで必要証拠金は留保されます。

10. その他

- ・ 本留意事項に定めのない事項については、関係法令、取引所の定める業務規程及び受託契約準則に準拠します。

※ご不明な点がございましたら、担当者または取引相談室までお問い合わせください。

【 取引相談室フリーダイヤル 0120-706030 】

※詳細1

即時約定可能値段は(DCB)について

注意事項

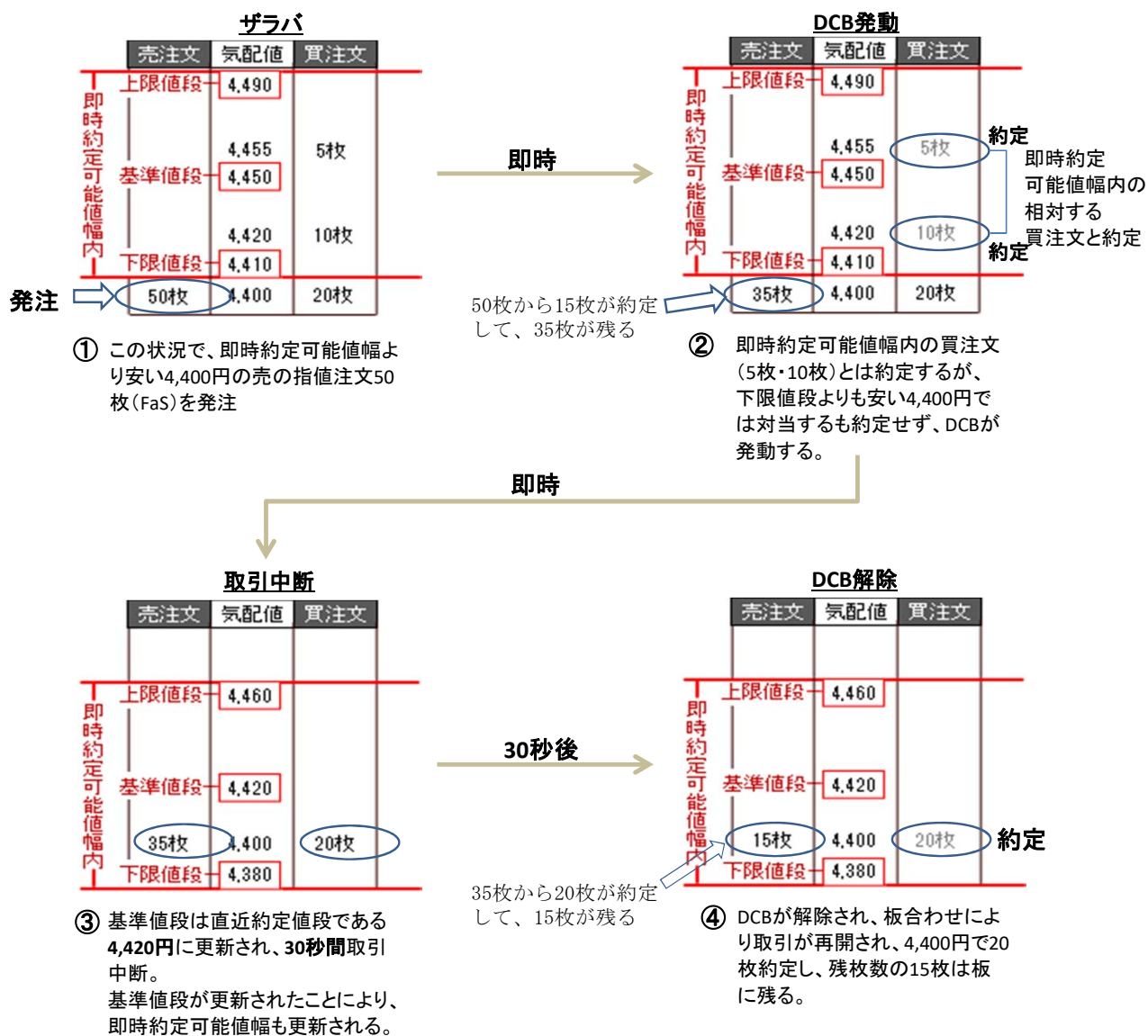
1. 寄付板合わせ時と引板合わせ時(日中立会、夜間立会とも)には銘柄別に即時約定可能値幅制度が導入されています。
2. 寄付板合わせ時と引板合わせ時(日中立会、夜間立会とも)には即時約定可能値幅内で注文が対当した場合に約定が成立します。
3. DCB後の板合わせ時には即時約定可能値幅内で注文が対当した場合に約定が成立します。
4. サーキットブレーカー後の板合わせ時には即時約定可能値幅が設定されます。
5. FoKではDCBは発動しません。
6. 即時約定可能値幅は定期的に見直しされます。

即時約定可能値幅の例1

【通常】

前提(状況)

- ・ 直近約定値段を、4,450円とします。
- ・ DCB幅を 40円とします。
- ・ 市場に受付中の注文が下記の通りとします。
買注文 4,455円 5枚、買注文 4,420円 10枚、買注文 4,400円 20枚

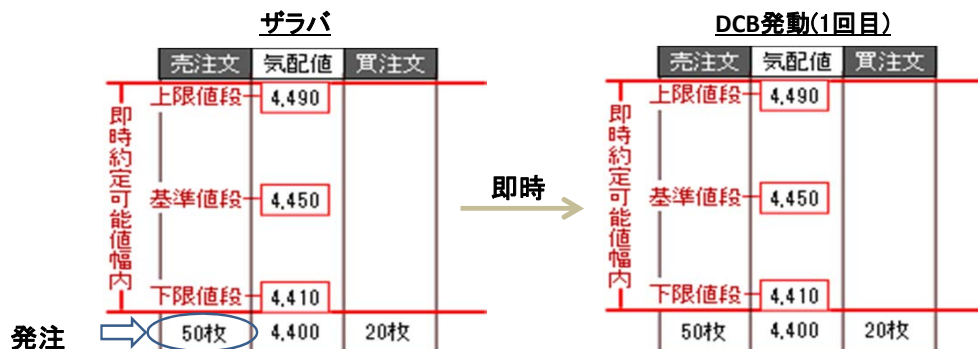


即時約定可能値幅の例1

【DCB基準値段が直近約定値段にならない例】

前提(状況)

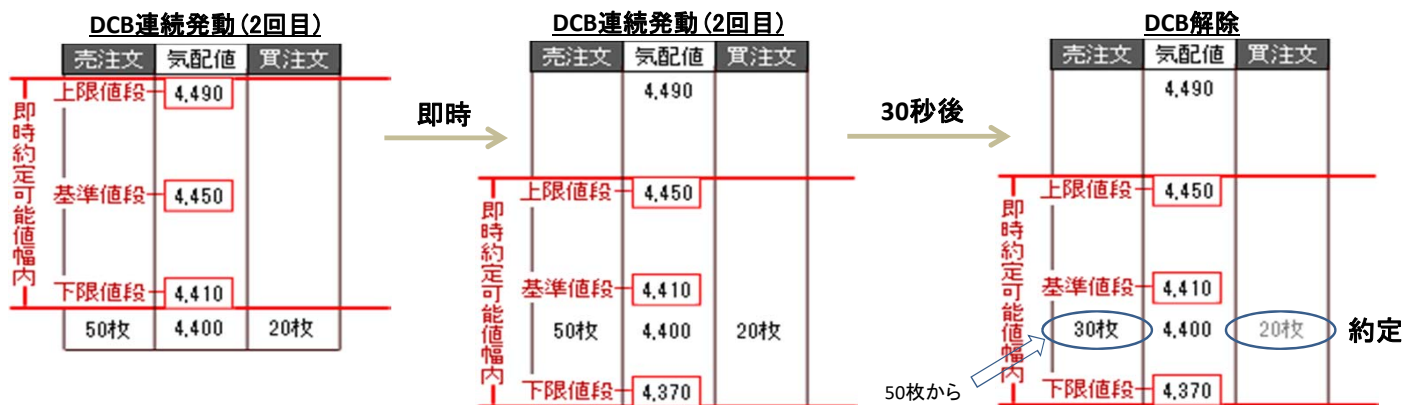
- ・ 直近約定値段を、4,450円とします。
- ・ DCB幅を 40円とします。
- ・ 市場に受付中の注文が下記の通りとします。
買注文 4,400円 20枚



この状況で、即時約定可能値幅より安い4,400円の売の指値注文50枚(FaS)を発注。

下限値段よりも安い4,400円では対当するも約定せず、DCBが発動。30秒間取引が中断されますが、直近値段が変わらないため、基準値段は更新されない。

30秒後

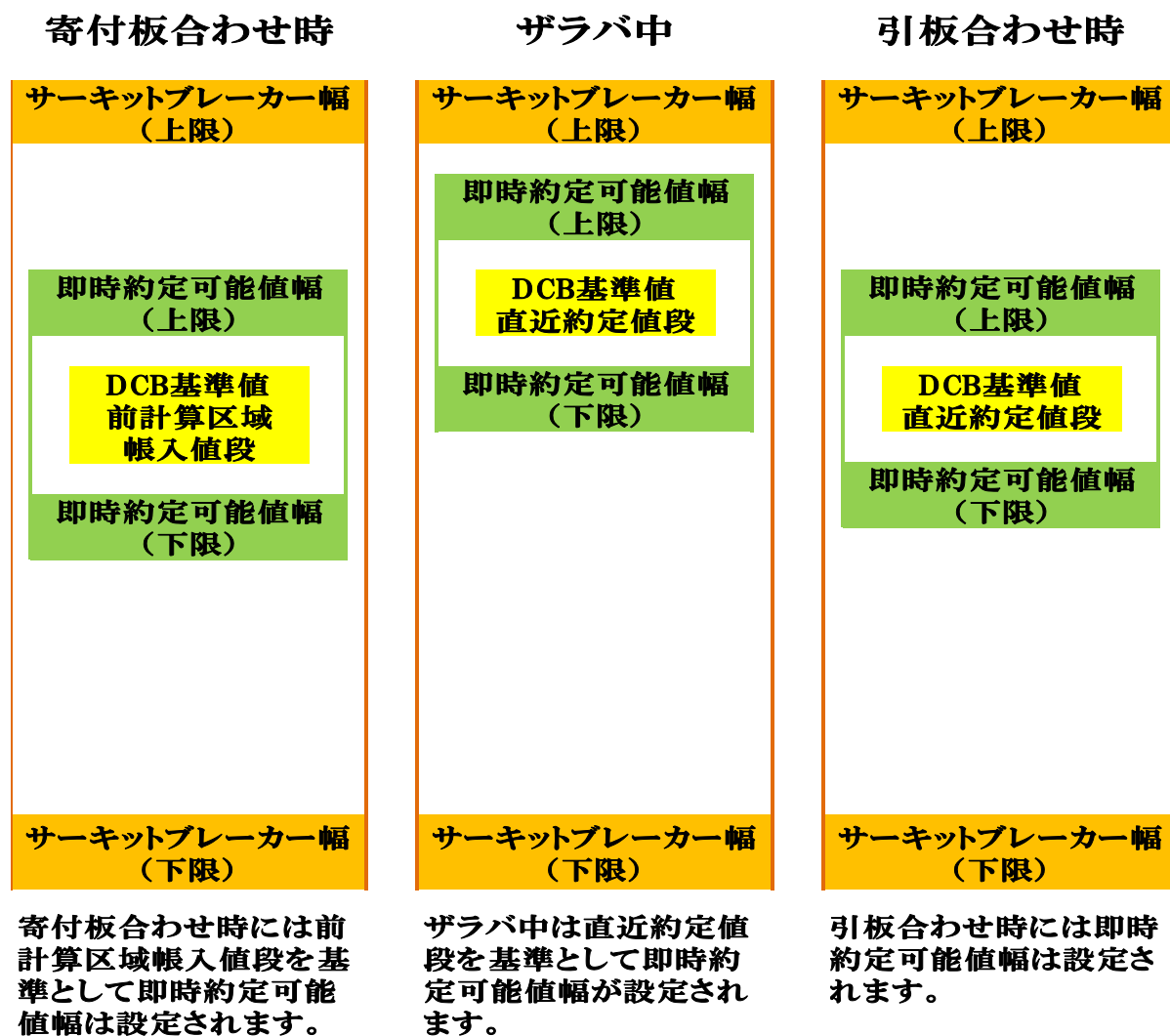


30秒後にDCBが解除されるも、下限値段よりも安い4,400円で対当しているため、再度DCBが発動する。

基準値段は下限値段であった**4,410円**に更新される。基準値段が更新されたことにより、即時約定可能値幅も更新される。

50枚から20枚が約定して、30枚が残る

DCBが解除され、板合わせにより取引が再開される。4,400円で20枚約定し、残枚数の30枚は板に残る。



サーキットブレーカーについて

OSE	貴金属市場 石油指数市場	中心限月において、呼び値の値幅制限の上限の値段又は下限の値段で取引等が行われた場合、直ちにSCBを発動（10分間中断）発動状況に応じて2段階まで拡大（該当報告のみ）ただし、市況等を勘案し、呼値の制限値幅を臨時で見直されることがあります。
	ゴム市場 農産物市場	サーキットブレーカー制度（一時中断制度）の対象外です。 当初の制限値幅以上の拡大はされません。
TOCOM	石油市場	中心限月において、サーキットブレーカー幅の上限又は下限の値段で取引等が行われた場合、直ちにSCBを発動（10分間中断）原油のみ発動状況に応じて2段階まで拡大（該当報告のみ）他の石油銘柄は拡大されません。ただし、市況等を勘案し、呼値の制限値幅を臨時で見直されることがあります。